

第11期 (2024年度)

ジャーナリズム公開講座 (全13回)

第12回 2月18日(火) 18:30~20:30

日韓関係とマスメディア言説

韓国が大きく揺れ動く中、さまざまな報道がなされている。しかしながら、例えば、「韓国経済は崩壊寸前だ」というステレオタイプな言説に典型的に表れているように、この国を巡る報道の中にはバランスを欠いたものも多い。それでは我々はこの国をどうとらえれば良いのか。本講義ではこの基本的な問題について考える。

神戸大学大学院国際協力研究科教授 木村 幹



【講師略歴】1966年大阪府生まれ。京都大学法学部卒、同大学院博士課程中退、博士(法学)。愛媛大学法文学部助手、同講師、神戸大学大学院国際協力研究科助教授を経て2005年から現職。この間、韓国国際交流財団研究フェロー、ハーバード大学、高麗大学、世宗研究所、豪国立大学、ワシントン大学などで客員研究員や客員教授を歴任。専門は比較政治学、韓国地域研究、韓国ナショナリズム、歴史認識問題。『韓国愛憎』、『日韓歴史認識問題とは何か』(読売・吉野作造賞)、『韓国における「権威主義的」体制の成立』(サントリー学芸賞)、『朝鮮／韓国ナショナリズムと「小国」意識』(アジア・太平洋特別賞)など著書多数。

申込方法(要事前申込/先着)

会場開催 もくせい会館第1会議室

定員 70名 静岡市葵区鷹匠3-6-1



左の二次元コードまたは
下記のホームページから
お申込みください。

●申込期限
2月17日(月)17:00

オンライン配信

定員 200名 Zoom ウェビナー



右の二次元コードまたは下記
のホームページからウェビナー
登録をしてください。登録完了
後に接続方法をご案内します。

●申込期限
2月17日(月)17:00

静岡県立大学グローバル地域センター <https://www.global-center.jp/>

電話: 054-245-5600 E-mail: nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp (担当:西)